

吉田正男教授の略歴および業績

〔略歴〕

昭和10年12月5日生まれ

昭和34年3月 明治大学商学部商学科卒業

昭和38年3月 明治大学大学院商学研究科修士課程修了（商学修士）

昭和41年3月 明治大学大学院商学研究科博士課程単位取得満期退学

昭和41年4月 文京女子短期大学英語英文学科専任講師（簿記会計，簿記会計学演習担当）

昭和44年4月 千葉商科大学非常勤講師（簿記原理，簿記，研究指導担当）（昭和57年3月まで）

昭和45年4月 文京女子短期大学英語英文学科助教授（簿記会計，簿記会計学演習担当）

昭和52年4月 同上教授，学生部長（昭和57年3月まで）

昭和57年4月 文京女子短期大学経営学科教授（簿記，専門演習担当），経営学科長（平成4年3月まで）

昭和59年4月 千葉商科大学非常勤講師（簿記原理，簿記，研究指導担当）（平成15年3月まで）

平成元年4月 明治大学短期大学非常勤講師（会計学，会計学演習担当）（平成2年3月まで）

平成3年4月 文京女子大学経営学部教授（簿記原理，簿記論，専門演習，外国書講読Ⅰ担当）

文京女子大学教務部長（平成7年3月まで）



平成7年4月 文京女子大学図書館長
（平成14年4月1日，文京女子大学は文京学院大学に校名変更）

平成9年4月 文京女子大学大学院経営学研究科教授

平成17年10月3日 逝去

〔学会における活動等〕

昭和38年10月 日本会計研究学会会員（平成17年10月3日まで）

昭和39年4月 日本経営学会会員（平成17年10月3日まで）

昭和60年4月 日本簿記学会会員（平成17年10月3日まで）

〔研究業績〕

〔著書・共著〕

『会計学用語辞典』森川八洲男編 税務経理協会 平成10年10月

〔学術論文〕

「サリヤーズ『減価償却原理』における減価償却問題の考察」修士論文 昭和38年3月

「料金基礎としての実際原価」『明治大学大学院紀要第1集』昭和39年3月

「ボンブライト教授の料金論—とくに実際原価主義について—」『文京女子短期大学紀要第1号』昭和43年8月

「サリヤーズの減価償却論」『同上 第2号』昭和44年10月

「サリヤーズの減価償却論—とくに計算方法について—」『同上 第4号』昭和46年10月

「アメリカ公益企業の財産評価論」『同上 第5号』昭和47年10月

「会計の客観性」『同上 第8号』昭和50年10月

「会計と景気変動」『同上 第9号』昭和51年10月

「減価償却と投資決定」『同上 第11号』昭和53年10月

「商業帳簿規定の解釈と問題点」『同上 第12号』昭和54年10月

「会計と景気変動—取得原価主義会計の再点検—」『文京女子大学経営学科紀要 創刊号』昭和57年10月

「減価償却と投資決定—とくに加速償却を中心

として—」『同上 第2号』昭和58年12月

「わが国の商業帳簿規定について」『同上 第3号』昭和59年12月

「棚卸資産の評価方法について」『同上 第4号』昭和60年12月

「NTTの財務諸表分析」『同上 第5号』昭和61年12月

「会計と資本主義—ゾンバルトとヤメイの所説を中心として—」『同上 第7号』昭和63年12月

「伝統的な会計について」『同上 第8号』平成元年12月

「会計主体論について」『同上 第9号』平成2年12月

「時価主義会計に関する一考察」『文京女子大学経営学部経営論集第1巻第1号』平成3年12月

「アメリカの経営教育—女子大学のカリキュラムを中心として—」『文京女子大学経営学部経営論集第2巻第1号〈特集〉女性と経営』平成4年12月

「アメリカの経営教育—女子大学のカリキュラムを中心として—」『同上 第3巻第1号〈特集〉経営と情報』平成5年12月

「会計システムとコンピュータ」『同上 第4巻第1号』平成6年12月

「わが国の最低資本金制について」『同上 第5巻第1号』平成7年12月

「わが国の最低資本金制—官報にみる組織変更の実態—」『同上 第6巻第1号』平成8年12月